

市評価項目

評価項目		配 点	
1	組織運営体制	基幹型	地域
1	市への提出書類（変更届等）を期限内に提出しているか。	5	5
2	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援業務における委託率（70%以上）	-	5
3	包括作成ケアプランにおける利用サービス事業所に偏りが無い（同一法人30%未満）	-	5
4	要介護者をケアマネにつないだケースの事業所に偏りが無い（同一法人30%未満、又は、偏りがある場合は説明できる理由がある）	-	5
2	総合相談支援	基幹型	地域
5	圏域高齢者人口（年度当初）に占める相談実人数 ①3%未満、②3.5%未満、③5%未満、④6.5%未満、⑤6.5%以上	-	5
6	地域包括ケアシステムの必要性や目的を理解してもらえよう、関係機関・住民等に働きかけているか。（具体的内容と手法）	-	5
7	区域高齢者人口（年度当初）に占める相談実人数 ① 1%未満、②1.2%未満、③1.4%未満、④1.6%未満、⑤1.6%以上	5	5
8	地域包括支援センターへの支援を適切に行っているか。 関係機関との連携支援等地域包括支援センターの活動状況を把握した取組があるか。（具体的内容と手法）	5	-
9	ダブルケア相談事業について、対象者の把握や相談窓口の周知を行っているか。 ①実施していない、③実施している、⑤関係機関と連携し、集いの場づくりに向けた取組を行っている	5	-
評価項目		配 点	
3	権利擁護	基幹型	地域
10	権利擁護（高齢者虐待、消費者被害、成年後見等）について、基幹型包括支援センターや地域包括支援センター等の関係機関と連携し支援しているか。 ※0～5点：相談記録を確認	10	10
11	地域包括支援センターからの相談に対して、権利擁護サポートセンターと連携し適切に支援を行っているか。 （具体的内容と手法）	5	-

4	包括的・継続的ケアマネジメント支援	基幹型	地域
12	ケアマネに対して、事例検討会等を通じて、自立支援に向けた包括的・継続的ケアマネジメント業務ができているか。(具体的内容と手法)	5	5
13	センターの担当圏域内にある「多様な地域の社会資源」について、リストアップし活用しているか。 (具体的内容と手法)	5	5
14	ケアマネ連絡会、ケアマネ向け研修等の開催回数(開催支援を含む) ① 3回未満、②6回未満、③6回以上、④6回以上(単独または主体あり)、 ⑤優れた取組(地域包括は、圏域での実施があること)	5	5
15	ケアマネからの個別事例の相談に対して、継続して支援しているか。 ※0～5点：相談記録を確認	10	10
5	地域ケア会議	基幹型	地域
16	地域ケア会議の実施状況(地域包括は、担当圏域を対象に実施した会議開催数) ① 1回以上、②3回以上、③6回以上、④12回以上、⑤12回以上で地域資源の創設や施策につながる等の優れた取組(地域包括は、個別レベルが6回以上)	5	5
17	介護予防ケアマネジメント検討会議に事例提供し、担当区の会議に参加しているか。 ①全く参加していない、②事例提供できず不参加の会議がある、⑤参加すべき会議に事例提供し参加した	-	5
6	事業間連携(医介連携・認知症高齢者支援)	基幹型	地域
18	医療と介護の連携や多職種連携の取組を行っているか。 ①実施していない、③実施している、⑤単独または主体で実施	5	5
19	認知症高齢者に対して、認知症疾患医療センターや認知症初期集中支援チーム、認知症嘱託医と連携して支援しているか。※0～5点：相談記録を確認	5	5
20	認知症サポーター養成講座を開催しているか。 ①実施していない、③実施している、⑤小学校と連携し、キッズサポーター養成講座を実施している	5	5
21	総合事業に関して、介護事業所及び地域住民に周知しているか。	5	5
22	総合事業に関して、新制度(サービス・事業対象者)を利用しているか。 【加点方式】 1点：新サービス、又は、事業対象者の実績あり(両方で2点) 3点：新サービスの利用が10件以上、又は、事業対象者が圏域の要支援1の5%以上(両方で5点)	-	10